

# サンゴメンテナンスの活動報告

## TOPIC サンゴの白化、再び



2016年に続き、2017年の夏も、サンゴに白化現象が見られました。2017年の夏も海水温の高い状態が続いたため、プロジェクトで移植したサンゴ、育成中のサンゴの両方に影響が出ていました。白化の状態はサンゴによって違いがみられましたが、ひどいものは真っ白に脱色されたような状態になりました。この状態が長く続くと、サンゴが死んでしまう危険な状態です。12月のメンテナンスでは、無事に回復できたサンゴ、残念ながら死んでしまったサンゴの両方を確認しました。2年連続の白化現象に、飼育スタッフも心配が絶えませんでした。12月のメンテナンスではほとんどのサンゴが回復傾向だったので、一安心しました。



## TOPIC 大型サンゴの輸送にチャレンジ



サンゴはとても繊細な生物です。沖縄・恩納村から東京・池袋までの輸送にもサンゴにストレスをかけないように、慎重に慎重を重ね行います。輸送時のリスクもサンゴのサイズが大型であるほど高くなり、輸送ストレスにより数日で死滅してしまうこともあります。サンシャイン水族館が恩納村からお借りしているサンゴは20cm前後のサイズのものが多いのですが、今回は30cmの大型サンゴの輸送にチャレンジしました。サンゴの輸送において、気をつける点はいくつかありますが、その中の1つに「サンゴの固定」があげられます。固定を失敗すると、輸送容器内でサンゴが倒れ、傷ついた部分から病気になってしまうことがあるのです。飼育スタッフ内で打合せを重ね、専用の固定器具をつくり、慎重にサンゴを梱包し、いざ発送! 恩納村からサンシャイン水族館へ輸送すること8時間、無事にサンゴの輸送を成功することができました!

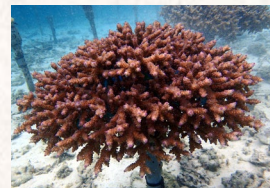
## サンゴ礁再生プロジェクト 活動報告

2017年の夏の白化で残念ながら死んでしまったサンゴがありました。恩納村漁業協同組合の協力のもと、新規に親サンゴとなるサンゴの枝打ち作業を行いました。まだ小さいですが、サンゴ育成場では成長がとても早いので、数年後には立派な親サンゴとして産卵するはず!

### メンテナンスがやり易くなりました!



今までサンゴ育成場の隣合うひび建ての間隔は50cmでしたが、前回のメンテナンス時(2017年6月)に間隔を1mに変更しました。今回は広くしてから初めてのメンテナンス作業です。狭いスペースでは行動の制限があり、周囲のサンゴにぶつかりそうになることもありましたが、今回は広々とした空間でしたので計測や写真撮影などのメンテナンス作業に集中でき、とてもやり易かったです。



さらに、アクロポーラドネイがすくすくと成長し、今では約50cm×42cm×高さ13cmにまで大きくなりました。今年の産卵に大いに期待です!



## サンゴ返還プロジェクト 活動報告

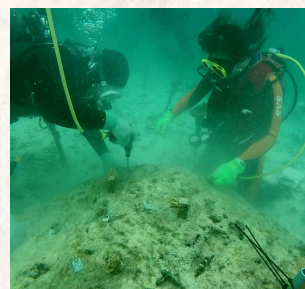
今回のメンテナンスではサンゴの移植場所の清掃、計測、撮影を実施しました。さらに、新たな場所にサンゴを移植しました！ここで、今回の報告では移植したサンゴの9ヶ月に渡る成長記録をお伝えします。順調に育つサンゴの様子をご覧ください。

### 12月返還分サンゴ



サンシャイン水族館で枝打ちを行ったサンゴを、今回も恩納村の海中にある中間育成棚へ移しました。次回のメンテナンスで岩場に移植する予定です。約半年間で大きく育ってくれることを期待しています。今後のサンゴの成長も要チェックです！

### 新たなよりよい場所への移植



これまで、サンゴにとって成長しやすく環境の良い場所を想定して移植を行ってきましたが、自然の猛威により「サンゴの白化」や「サンゴが流されてしまう」といった事例が起きていました。そこで、よりよいと思われる場所にサンゴの移植を行いました。新たな場所でのサンゴの成長具合をこれから確認していきます！

### 移植したサンゴの成長記録 (ハイマツミドリイシ 2017年3~12月)



3月



5月



9月



12月

ハイマツミドリイシは写真でもわかるように着々と成長しています。3月から12月で大きく成長していました！サンゴの成長は種類や環境によって大きく左右されますが、サンシャイン水族館が移植したサンゴは元気に育っています。しかしながら、今回のメンテナンスでも死亡してしまったサンゴがありました。自然海域でのサンゴ移植の難しさを痛感しますが、あきらめずにサンゴを殖やしていきたいです！

### スタッフ一言メモ (飼育スタッフ:T.I.)

12月に突入すると沖縄の風向きが北風に変化するため、海が荒れます…。泳ぐのが苦手な私は、「水中の流れがこんなに強いのか！」と自然というものを体で感じました！少しでも怖かったのはココだけの話です…。慣れないことも積み重ねが大事なので、必死に食らいついていきます！

